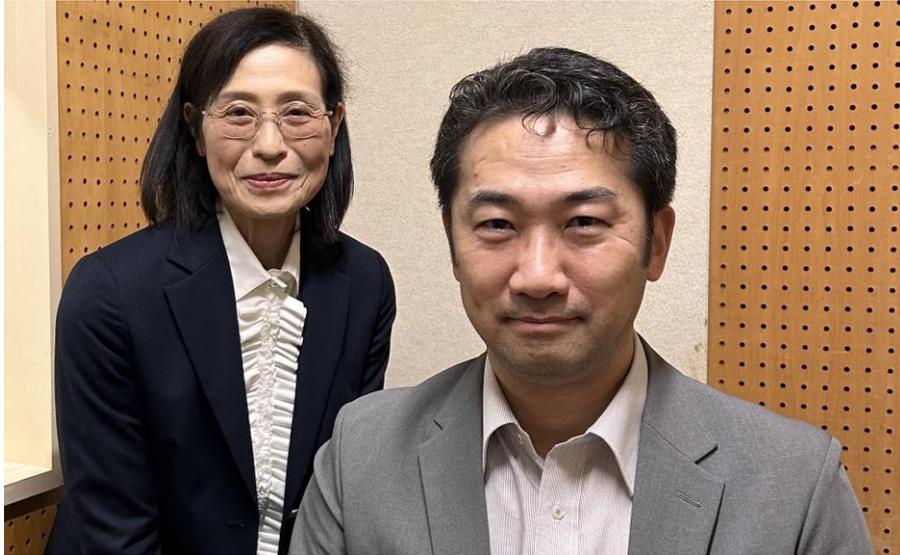


MBC ラジオ『ここが聞きたい！ドクタートーク』2026.3.7
第 1192 回放送分『耳鼻咽喉科・頭頸部外科の疾患』1 回目
ゲスト：山下勝ドクター



二見いすず

今月のドクタートークは「耳鼻咽喉科・頭頸部外科の疾患」をテーマにお送りいたします。

お話は、鹿児島県医師会 山下勝（やました まさる）ドクターです。
山下さん、よろしくお願いいたします。

山下勝Dr.

よろしくお願いいたします。

二見いすず

本日は何についてお話しいただけますか。

山下勝Dr.

今日はアレルギー性鼻炎についてお話しいたします。

アレルギー性鼻炎の中で、季節性アレルギー性鼻炎と呼ばれるものが、この時期に悩んでいる人も多いと思われる花粉症です。

今年の鹿児島のスギ花粉飛散量は昨年比べて少なく、平年並みかやや多い、と見込まれています。

二見いすず

季節性以外にもあるのですか？

山下勝Dr.

はい。通年性アレルギー性鼻炎と呼ばれるもので、これはダニやハウスダストによって季節に関係なく起こるものです。

二見いすず

季節性も通年性も、本人からすると辛いと思いますが、治療はどのようなものをメインで行うのでしょうか？

山下勝Dr.

通常は原因物質の回避と抗ヒスタミン剤内服や点鼻薬、点眼薬などの薬物療法になります。これでは症状が治らず辛いという方には、舌下免疫療法という治療の選択もあります。

二見いすず

舌下免疫療法。言葉はときどき耳にしますが、具体的にはどのようなことを行うのでしょうか？

山下勝Dr.

舌下免疫療法というのは、アレルギーをおこす物質を毎日口に含んで強すぎる免疫反応を抑える治療になります。花粉症の場合は、スギ花粉から抽出したアレルゲンを毎日ペロの下に入れます。ダニも同じで、ダニから抽出した成分を毎日口に含んで、反応を抑えます。

二見いすず

毎日口に含むということですが、期間はどのくらいになるのでしょうか？

山下勝Dr.

基本は3年以上になります。

二見いすず

結構長い期間、毎日しなければならないんですね。他にも何か治療法はあるのでしょうか？

山下勝Dr.

鼻詰まりに関しては手術もできることがありますが、ある程度の年齢、現役世代くらいまでに行うのをおすすめします。また、ご自分でできる対策としては鼻洗浄も効果的です。42℃程度のお湯を500mlのペットボトルに入れ、5グラムの食塩で濃度が1%となる食塩水を作り、人肌の温度になったところで洗浄器を用いて1日2回洗浄するようにしてください。これだけでかなりスッキリすると思います。最後にお知らせをさせていただきます。

二見いすず

はい、どうぞ。

山下勝Dr.

来週3月14日土曜日14時から、カクイックス交流センターにて耳鼻咽喉科に関する市民公開講座が開催されます。私が講演するわけではないのですが、睡眠時無呼吸症候群や難聴の話を知ることができます。参加は無料ですが事前予約が必要です。

二見いすず

どちらに予約をすればいいのでしょうか？

山下勝Dr.

鹿児島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 099-275-5409 まで平日10時から17時までにご連絡ください。

二見いすず

こちらの市民講座は、来週3月14日土曜日14時から、カクイックス交流センターにて開催とのことです。お話は鹿児島県医師会の山下勝ドクターでした。山下さん、ありがとうございました。

山下勝Dr.

ありがとうございました。